

令和4年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案制度  
提案事業審査結果

募集テーマ：廃校施設等の利活用

【 審査結果 】

・旧玉滝小学校

審査結果	提案名	事業者名	提案概要
採用	校舎を活用した陸上養殖事業	株式会社ウイルステージ	校舎内に完全閉鎖型陸上養殖施設を設置し施設を利活用する事業。
不採用	旧玉滝小学校の利活用	非公表	非公表

・旧鞆田小学校

審査結果	提案名	事業者名	提案概要
採用	鞆田小学校サバイバルゲーム事業	株式会社 BUDDY	アミューズメント・レジャー事業
不採用	旧鞆田小学校の利活用	非公表	非公表

・旧丸柱小学校

審査結果	提案名	事業者名	提案概要
採用	ニュー・ジャパン・パフォーミング・アーツプロジェクト	株式会社 TENRIN	若手芸術家の育成、サポート等を主な目的として施設を利活用する事業
不採用	旧丸柱小学校の利活用	非公表	非公表

【 講評 】

廃校施設等の利活用に対する提案は、閉校した旧玉滝小学校、旧鞆田小学校、旧丸柱小学校の3校について、周辺地域の活性化および産業振興に資する利活用方法であることを条件に利活用事業者を募集し、市の未利用財産の利活用を図ることを目的としたものであり、広く事業提案を募集したところ4事業者から提案書が提出されました。

伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案審査委員会は、これらの提案書をもとに各提案者のプレゼンテーションを受け、ヒアリングを行うとともに、提案書評価基準に則り、厳正かつ慎重に審議した結果、旧玉滝小学校については株式会社ウイルステージ、旧鞆田小学校については株式会社 BUDDY、旧丸柱小学校については株式会社 TENRIN からの提案を「採用」としました。

旧玉滝小学校の利活用にかかる株式会社ウイルステージからの提案については、提案事業に関して他県ではあるが既に取組実績があること、ふるさと納税の返礼品や特産品のブランド化を進めるなかで伊賀市の「海の幸がない」というウィークポイントの解消に期待できること、関連事

業での雇用も含めた地域の活性化に期待できることを評価し「採用」といたしました。

旧鞆田小学校の利活用にかかる株式会社 BUDDY の提案については、提案事業に対して一定の実績があること、日本で初めての学校のサバイバルゲームフィールド化ということで話題性、インパクトがあることを評価したという意見がある一方で、地域住民の理解をどれだけ得られるか、現在のウクライナ情勢を踏まえ戦争が身近な問題となっているなかで公共施設を「戦争」を連想させる施設として利活用することに理解は得られるのか、従来の「サバイバルゲーム」へのイメージを払拭できる地域説明ができるかなどの意見がありました。

公共施設の利活用の選択肢として従来の行政主導ではあり得ない提案であり、民間提案制度という制度の一つの試金石として期待し「採用」といたしました。

旧丸柱小学校の利活用にかかる株式会社 TENRIN からの提案については、「文化・芸術」を振興している当市のイメージに合致した内容であること、若手パフォーマーの育成を通じて「伊賀市」を世界に発信する機会につながる可能性が期待できること、様々な業種とのコラボレーションなど今後の事業展開に期待できることを評価し「採用」といたしました。

総括として、提案いただいた事業の実現に向け、事業化に向けた協議のなかでそれぞれの課題を解決するとともに、地域経済の活性化に寄与されることを期待いたします。

本事業の実施にあたり、高い技術力と優れたアイデアに基づいた貴重な提案をいただき、かつ多大な労力をおかけいただいた提案者の皆様に、心から敬意と感謝の意を表しお礼を申し上げます。

2023（令和5）年2月7日

令和4年度伊賀市公共施設等の利活用に関する民間提案審査委員会